

平成二十二年十月一日提出  
質 問 第 四 号

尖閣諸島沖で起きた衝突事件に関連する中国側による我が国への経済的対抗措置等についての  
政府の対応に関する質問主意書

提出者 浅野 貴博

尖閣諸島沖で起きた衝突事件に関連する中国側による我が国への経済的対抗措置等についての

政府の対応に関する質問主意書

本年九月七日、尖閣諸島周辺に侵入した中国漁船が、我が国の海上保安庁巡視船に衝突する事件（以下、「衝突事件」という。）が起きた。右を踏まえ、質問する。

一 報道によると、中国の複数の税関において、我が国に向けたレアアース（希土類）の輸出が止められていることが、本年九月二十三日に明らかになったとのことである。また報道によると、同月二十五日、外務省は中国側より、レアアースの我が国への輸出を禁止する指示を出したことはないとの回答があった旨発表しているが、右に関する事実関係はどの様になっているのか、詳細に説明されたい。

二 「衝突事件」発生後、中国に現地法人を置く日本企業が、例えば中国公安と自称する人間が会社に突如押し入り、賄賂の様な形で金銭を渡すことを強要された、または、一で触れたレアアースの件の様に、通常なら何の問題もなく日本側へ輸出できるはずの物資に、必要以上に細かい検査等を課され、日本への輸送が著しく滞っているとの事例が発生していると聞いている。政府、特に外務省として、右の様な、中国において日本企業が受けている嫌がらせとも言うべき中国側からの措置につき、事実関係を正確に把握

し、然るべき対応を取っているか。

三 「衝突事件」発生後、大規模な中国人訪日団体旅行や、各種交流事業が中国側によりキャンセルされる事態が相次いでいると承知する。「衝突事件」をきっかけとした経済的損失の拡大を懸念する声が国内外の業界に拡がっていると思料するが、右に関する政府、特に外務省の見解如何。

右質問する。